

卒論・修論・ゼミ報告書

平成 30 年 11 月 6 日

指導教員認印

1

学科・専攻	情報システム工学	学籍番号	1855005	氏名	小野田成晃
題目	特許情報収集による知的財産創造のための発見的価値創造の手法の開発				

## 報告日までの取り組み

PDCA サイクル	設定目標 (P)	A. seq2seq の実装 B. 研究会での指摘点について修正 C. マルチモーダル論文の勉強
	取組内容 (D)	A. 前回と同じ B. 目的、図について理解して C. 読書中
	課題整理 (C)	A. seq2seq を理解することで系列変換の基礎的モデルは理解できたが 最新の研究ではさらに応用されているので、時間がある際はそれも追加調べたほうがいい B. CNN と RNN からなる画像キャプション生成のモデルが参考になったが特徴マップをどのようにしているかは 実際に触ってみないとわからないと感じた
	改善方策 (A)	A. 今後読むべき論文をブックマークしておいた B. google の論文を読んでいる

## 報告目

やりたいことより、やるべきことを	コメント (出席者)
	備忘録 (自分)